

ウミエニテスワール
GSに書いても——っておかしな感じがする!!
MAIN NEWS
一番外系編

発行：地域おこし協力隊 木之本尊依

先程から「学校と地球の連携・協働」と言っておりませんか、じゃあどうやって進めていくんですか——という話でいいね。ニニカCSのやりかたはよく分ります!!

地域と学校が「連携、協働を進める」ために!!

⇒ そのためには **熟議** が必要!!

熱議は二れからの地域に必要なことを
考へると——でも良い不学会で可い！

☆二の熱議の機会をGSが提供していろ!!

72 思いまふね ~ (TT)

熱議, 7 ぬらぬら 7 にいん 7 7 5!! 和 7 = " — い 7 7 7 7 7

普段聞かない方と話せて、1つのテーマを深く掘り下していくのって中々1人では難しい経験です。
自分では気づけていないユウは考案にも出会えて、終えたあとは、1人1人からレベルアップした
ユウは感覚に気づくです!! それが7のいい点

- ・部活動はどうする? 地域移行? 没頭は?
- ・学校の小さいを克服しよう!!
- ・東栄町の放課後活動の現状は?

ぜひぜひアモ一度熟議を
体験して下りい!
常にアモ方は和を以て

最後に

ニシテ「結果を解決のため、手段のため、地球のためと言、てしまふに於て」それ以外は何以外ニニに在るに在る人々に於てこの町を「下におく」ことか「一番この地球を豊かにする近道」なのではなからうかと思ふ可。

子どもたちに直接何かを教える活動も大切ですが、大人が「地球活動」に積極的に取り組む姿を見せることが子どもたちにとって大きな学びにつながり、地球への愛着や貢献する心を育んでいくことにつながると思っています。CSがそのきっかけづくりにつながるといいです。

1年、2年で成果がでる取り組みではなく、地道な活動が必要となる取り組みですが、まずはCSの中いかにいるかが十二の十、1歩1歩CSをふかしていってらねばと。取り組みをよろしくお願ひします!!

また「また」CSをふたていくぞ—— ㊦ 乗換とレネリヤCSTは「よくも実行しているのぞせむ!!